

山之口運動公園・都城運動公園の整備進捗を紹介!

◎問い合わせ 国スポ・障スポ準備課 ☎23-2696

山之口運動公園

令和9年に開催される国スポ・障スポ大会の総合開閉会式や陸上競技が開催されるメイン会場、地域の防災力向上とさらなるスポーツ振興の拠点として、県と共同で陸上競技場などの整備を進めています。

●整備内容

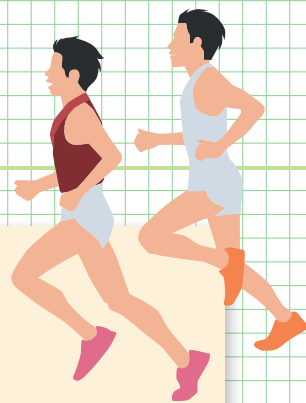
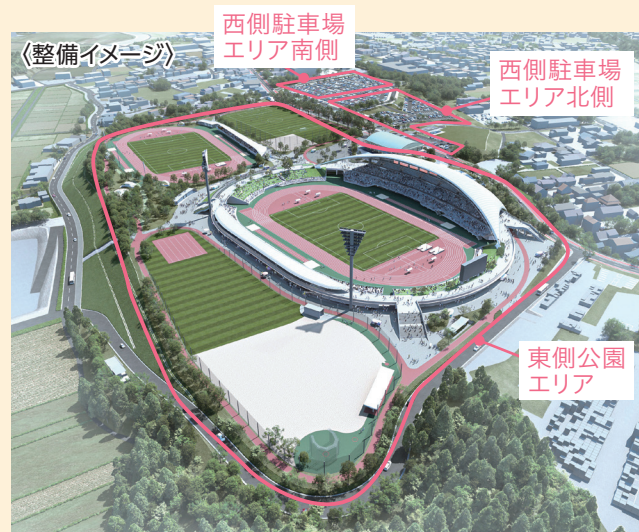
主競技場(第一種公認陸上競技場) / 補助競技場(第三種公認陸上競技場) / 投てき練習場 / その他(多目的広場、芝生広場、児童広場、駐車場など)

●事業期間

平成29年度～令和6年度

●整備状況(令和5年12月末時点)

東側公園エリアでは2つの競技場と多目的広場の整備を進めていて、西側駐車場エリアの北側では造成工事、南側では舗装工事を進めています。



都城運動公園

令和9年に開催される国スポ大会の正式競技であるソフトテニス成年男女の会場としてテニスコート16面や駐車場などを整備するとともに、地域の防災力向上とさらなるスポーツ振興の拠点として、屋内競技場などの整備も行っています。

●整備内容

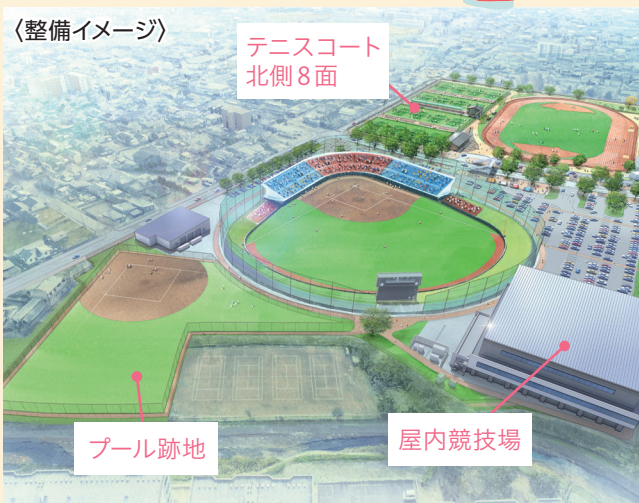
テニスコート16面 / 大会運営棟 / メインスタンド / 公園管理棟 / 陸上スタンド / 駐車場 / 園路 / 屋内競技場 / プルペン / サブグラウンド ほか

●事業期間

令和2年度～令和8年度

●整備状況(令和5年12月末時点)

主に、テニスコート北側8面の整備や、公園園路、屋内競技場などの整備のための造成工事を進めています。また、都城泉ヶ丘高校プール跡地を公園区域に含めるため都市計画決定の手続きを進めています。



書かない・待たない・回らない

～市役所の常識が変わります～



市では、各種証明書の申請や転入・転出、結婚、出産などの手続きの際に、来庁者の負担を軽減できるように市役所本庁舎で「書かない窓口」の運用を開始しました。
来庁者の記入負担軽減に加え、手続きの漏れを防ぎます。関連する各窓口での繰り返し説明なども不要になり、総手続き時間の短縮にもつながります。

書かない窓口とは

手続きに必要な事項を職員がシステムで確認しながら来庁者と共に手続きを進めます。来庁者は、内容を確認した上で住所などが印字された申請書などに原則署名するだけで手続きが完了します。



申請書
署名のみ

対象手続き

・住民票の写しなどの各種証明書の申請

・転入や転居、転出、婚姻、離婚、出生、死亡に起因する手続き

※対象手続き数は176。

詳しくは、市ホームページを確認ください

※相談や専門的な手続きは担当課を案内します



全国初の取り組みも

本市が導入する書かない窓口は、デジタル庁が構想・推進するシステムである「窓口DX SaaS」を活用して、全国で3例目です。本庁舎で対象手続きのワンストップ化を実現するのは全国初です。

待ち時間短縮の取り組み

本窓口導入に合わせて本庁舎1階市民課前のレイアウトを改修しました。申請書などの記載台を撤去して窓口の数を増やし、待ち時間の短縮を図ります。
対象手続きで来庁した際は、まずは発券機で番号札を取ってお待ちください。

職員と一緒に手続きを進めるので安心です



市民課 田中 秀頼 副主幹

これまでの市役所での手続きは、何をしたらいいのか分からなかったり、何度も住所などを書かないといけなかったりと、不安や負担感があったかと思います。

書かない窓口では、職員と一緒に必要な事項を確認しながら手続きを進めることができます。安心して来庁ください。

転出届はオンラインが便利です

市外に転出する場合は、マイナンバーカードからマイナンバーカードを使ってオンラインで届け出ができます。この場合、都城市役所への来庁が原則不要です。
10分程度で終わり、簡単・便利です。

各種証明書はコンビニなどでも取得できます

市役所の開庁時間を気にすることなく、自分の都合に合わせて、近隣のコンビニなどで取得できます。料金は窓口で取得する場合の半額以下です。

